

平成 29 年 1 月 30 日

## 「第 17 回こどものためのジオカーニバル」参加報告

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET 理事 中島載雄

「第 17 回こどものためのジオカーニバル」の参加結果を報告します。

日 時：平成 28 年 11 月 5 日(土)および 6 日(日)

場 所：大阪市立科学館(地下鉄四つ橋線 肥後橋から徒歩 10 分程度)。

参加者：和田昌泰・吉田光臣・鈴木正彦・政岡邦夫・長谷川俊樹・中川康一・  
中島載雄、【特別参加】尹英麗、中島祐子（以上、敬称略）

当 NPO の「第 17 回こどものためのジオカーニバル」への参加は、今年で 7 回目になります。

今年のテーマは【**小さな液状化実験ビンをつくろう**】～**土の中の水はどう動くのか**～で、今回はセミナーではなくブースで行いました。

当日はリクイファくんという液状化実験機を体験させた後、大きな液状化実験ビンで液状化を横から見せ、その後に子供達用の小さな液状化実験ビンを作らせました。

リクイファくんは大好評で、実際に砂の中から水が噴出す様子を見ると歓声が上がっていました。大阪市立博物館のイベント情報を見ると、小さいですが下記 URL のように子供たちの状況が写っています。

<http://www.sci-museum.jp/event/?y=2016&m=11>

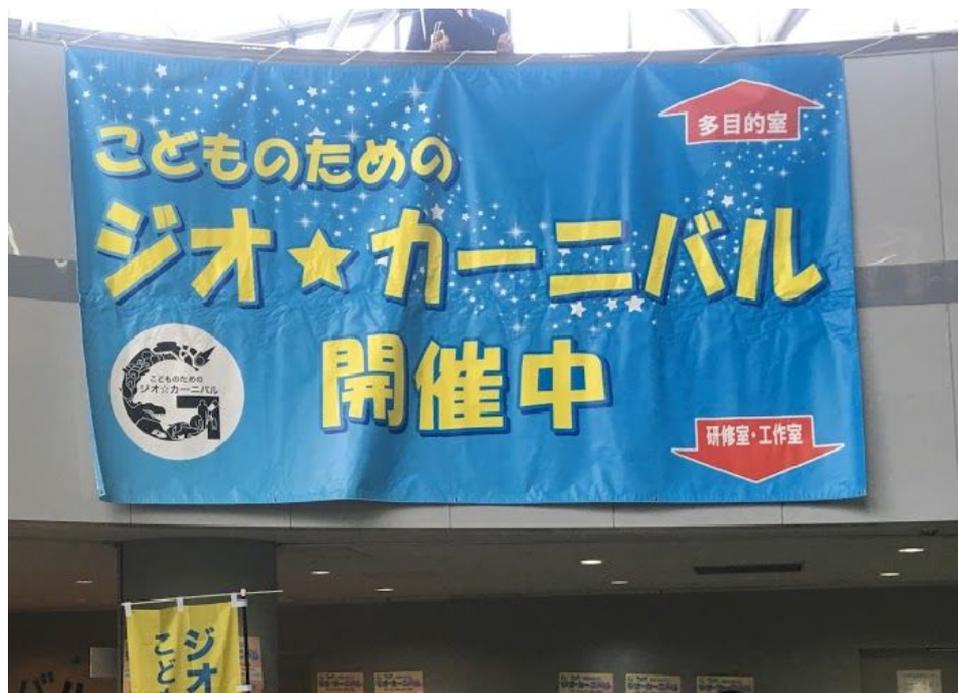
自分の小さな液状化実験ビンを作る際は、青い砂と粗粒・細粒のビーズを、計量スプーンを使って慎重に規定通りの分量となるように入れていました。私達が途中で注意して観察して欲しい点を言うと、じっと観察もできました。

このようにして「小さな液状化実験ビン」は、土曜日に約 80 個、日曜日に約 90 個が、子供たちに貰われていきました。

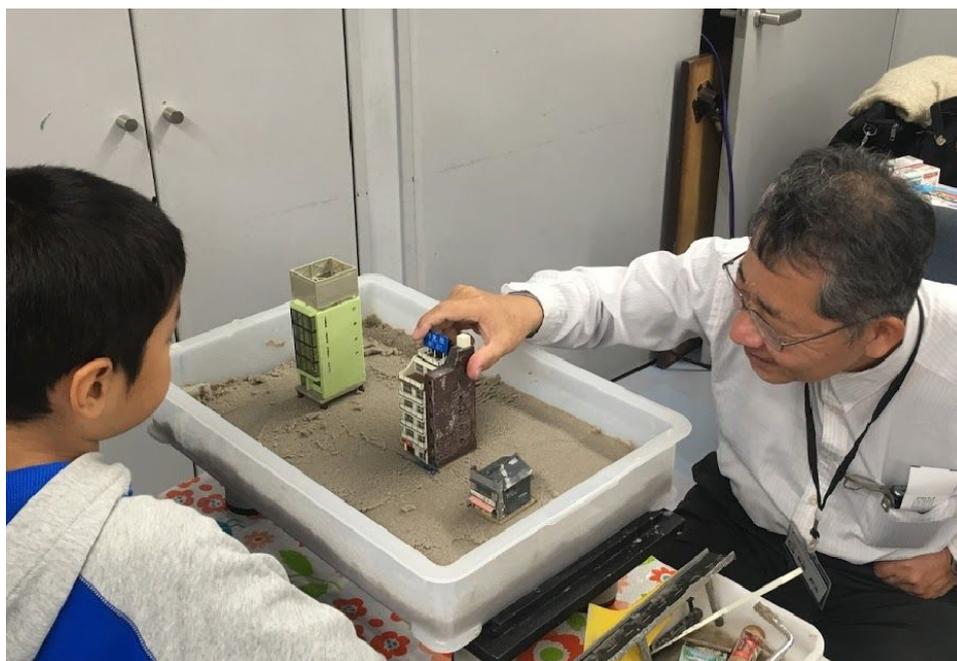
休む間もなく子供達がブースに来てくれて良かったのですが、スタッフは昼御飯を食べることさえ難しい状態でした。しかし、実験時には声を出して驚い

てくれる子供もいて、大変良かったと思います。また、「小さな液状化実験ビン」を貰った子供は、大変喜んでいただいています。

私達は今後もこのような活動を通し、子供達の地下水や土に対する興味を少しでも広げたいと考えています。



ジオカーニバルの垂れ幕です



リクイファくんという液状化実験機で実験しています

# 【小さな液状化実験ビンをつくろう】 ～ 土の中を水はどう動くのか ～

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境NET

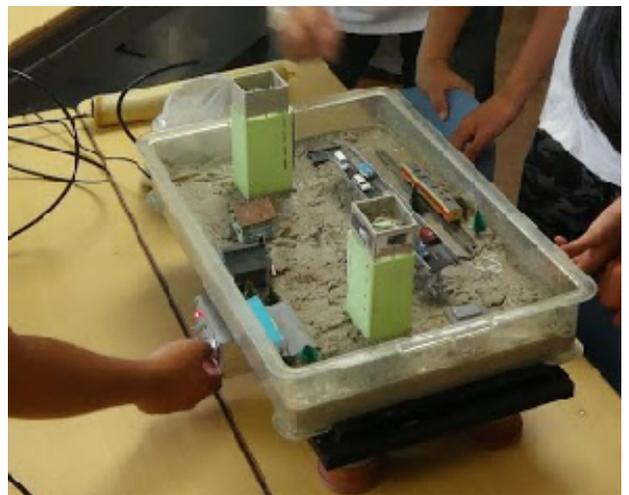
和田昌泰・吉田光臣・鈴木正彦・政岡邦夫・長谷川俊樹・中島載雄・中川康一

## 1. きみたちへのメッセージ

「土の中を水がどう動くのか」を、まず液状化実験を見て触って、次に「小さな液状化実験ビン」を作ることによって、きみたちに是非知ってほしいと思っています。

## 2. 見てみよう！液状化実験

- 1) 右の写真の液状化実験を行います。
- 2) 実験台を揺らすと土から水が出てきますので、その様子をよく見ておいて下さい。
- 3) 次に、きみたちにビルや橋の模型を建ててもらいます。土から水が出てきたら、模型がどうなるかを、よく見てみましょう。



※注意）実験する人が多いときは、右下の「大きな液状化実験ビン」で説明することもあります。そのときは模型を建てられません、土の中を水が動く様子がよく見えます。

## 3. 作ってみよう！小さな液状化実験ビン。

自分たちの液状化実験ビンを自分の手で作ります。

- 1) 3種類の粉をペットボトルに入れます。  
白い2種類の粉はガラスビーズ、青い粉は色を付けた砂です。じょうごを用意しますので、こぼさないように注意して入れて下さい。



小さな  
液状化実験ビン

- 2) 押しピンをいれ、水を満杯に入れて栓をすれば右写真の「小さな実験ビン」が完成です。

※注意）押しピンで手を刺さないように、気を付けて下さい。



大きな  
液状化実験ビン

## 4. 問合せ先

NPO法人 地盤・地下水環境NET 〒599-8123 堺市東区北野田575-1

TEL/FAX 072-235-3555、ホームページ <http://www.jck-net.org>